

EMS マネジメント

レビューを実施しました。

目次

・EMS マネジメントレビューについて 1 ページ

・実験系作業部会からのお知らせ 2 ページ

・EMS 事務局からのお知らせ 3 ページ

1月20日に松江キャンパスにおいて、服部学長によるEMSマネジメントレビュー(見直し会議)を開催しました。EMSが適切かつ有効であることの確認のため、年に一度実施されることになっています。医学部EMS対応委員会委員長の兒玉委員長から令和元年度の出雲キャンパスでのEMSの取り組みについて説明を行いました。学長から今年度の反省点と来年度に向けた課題として次の事項が挙げられました。

- ・全般的にEMS活動は順調に実施している。
- ・継続的改善を図るため、目標の到達点の設定を考慮する必要がある。目標によっては未達成の項目と達成の上限に達したことで均衡状態に至り、今後はその維持となる項目が生じてくると思われるので、項目の目標を見極め、改善あるいは維持していただけるように設定していただきたい。
- ・現行の環境方針を維持していくとともに島根大学で取り組んでいる「持続可能な開発目標(SDGs)」活動と絡めることにより更に発展し、EMS活動がより大学外での理解に繋がるので意識して取り組んでいただきたい。



出雲キャンパス
EMS実施委員会

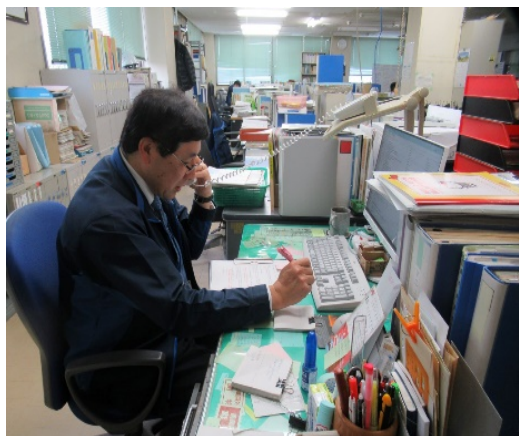
医学部及び附属病院
EMS対応委員会

実験系作業部会からのお知らせ

廃液回収時に廃液タンクが転倒し廃液が漏洩した事態に対する対応について緊急事態テストを行いました。

廃液回収時に地震が発生し、廃液タンクが転倒し廃液が漏洩した事態に緊急対応する際の体制確認と迅速な処理の手順を確認する事を目的として訓練を行いました。

基礎研究棟 3F の教員が廃液タンクを回収場所への運搬中に地震が発生し、地震収束後現場に戻ったところ、運搬車から廃液タンクが転倒落下し、廃液が漏洩していることを発見したとの想定で訓練を開始しました。連絡を受けた医学部会計課施設管理室環境マネジメント担当者は、緊急時の連絡網に従い、会計課施設管理室職員および EMS 実験系作業部会責任者に連絡し、それぞれはさらに関係職員に連絡を行い、対応可能な職員が現場に急行しました。現場では、不測の事態に備えてマスク、ゴーグル、手袋を装着して、漏洩した廃液をキムタオル・吸着ウエス等で回収しました。最後に全員で原状回復したことを確認し、緊急事態テストを終了しました。



緊急事態テストの様子

EMS 事務局からのお知らせ

廃棄物回収マニュアル Ver.8 を作成しました。

島根大学
出雲キャンパス

廃棄物回収マニュアル

Ver.8



廃棄物回収マニュアル Ver.7 を作成してから、6年の歳月が経過し、その間に生じた組織名称の変更、新設・廃止を反映し、環境省からの指針を踏まえた感染性廃棄物の判断フローチャートや附属病院内で制定された抗がん剤曝露マニュアルの廃棄物処理等を追加掲載した廃棄物回収マニュアル Ver. 8 を令和2年1月付で作成・公表しました。

各自確認いただき、廃棄物の適切処理にご協力願います。

(HP 掲載場所)

医学部 HP / 出雲キャンパス EMS 関係 / 学内関係者向け：学内関係規則・マニュアル等

[https://www.shimane-](https://www.shimane-u.ac.jp/intra/ems_izumo/ems_izumo06.html)

[u.ac.jp/intra/ems_izumo/ems_izumo06.html](https://www.shimane-u.ac.jp/intra/ems_izumo/ems_izumo06.html)

EMS 事務局からのお知らせ

学内関係者には、EMS 関係会議の議事録、EMS 研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMS に関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

- 島根大学出雲キャンパス EMS 事務局
会計課施設管理室環境マネジメント担当
TEL 0853-20-2549
FAX 0853-20-2049
E-Mail fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp

- 島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」
出雲キャンパスでのEMS活動内
キャンパス投書箱
URL : <https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/s40lGkBPgJ>